(10) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
- 2 目 的 国の重要文化財である石谷家住宅を近代和風建築の代表的な文化財産として将来へ継承しながら、石谷家住宅を中心とした歴史的町並みが残る智頭宿を交流拠点ゾーンとした因幡街道沿いの文化施設との連携を図った事業を展開することにより、地域住民の文化生活の向上を図り、もって地域の振興に資することを目的とする。
- 3 組織変更認可年月日 平成25年3月21日
(財団法人因幡街道ふるさと振興財団設立許可年月日
平成12年5月24日)
- 4 組織変更登記年月日 平成25年4月1日
(財団法人因幡街道ふるさと振興財団設立登記年月日
平成12年6月1日)
- 5 基 本 財 産 出えん金 26,100,000円
鳥取県出えん金 10,000,000円
関係市町村出えん金 12,000,000円
民間団体出えん金 4,100,000円
- 6 役 員 等 評 議 員 9人 理 事 6人 監 事 2人
評 議 員 寺 谷 誠 一 郎 (智頭町長)
" 石 谷 正 樹
" 石 谷 樹 人 (石谷林業株式会社代表取締役)
" 内 田 祥 哉 (国立大学法人東京大学名誉教授)
" 飛 田 範 夫 (元公立大学法人長岡造形大学教授)
" 江 面 嗣 人 (学校法人加計学園岡山理科大学建築学
科教授)
" 藤 井 恵 介 (元国立大学法人東京大学大学院教授)
" 降 幡 廣 信 (降幡設計事務所)
" 宮 澤 智 士 (公立大学法人長岡造形大学名誉教授)

代表理事 長 石 彰 祐 (智頭町教育長)
理 事 吉 田 和 徳 (株式会社鳥取銀行取締役常務執行役員)
" 遠 藤 俊 樹 (鳥取県観光交流局交流推進課課長)
" 和 田 達 朗 (鳥取信用金庫常勤理事)
" 小宮山 晃 次 (J A鳥取いなば非常勤理事)
" 杉 原 伸 治 (株式会社山陰合同銀行代表取締役専務
執行役員)
監 事 葉 狩 健 一 (智頭町観光協会監事)
" 平 尾 貞 雄 (栄興商事株式会社代表取締役)

7 職 員 4人

8 事 務 所 八頭郡智頭町大字智頭396番地

平成29年度事業実施状況

1 文化美術品展示事業

(1) 目的及び事業の実施状況

地域で活躍されている方、活躍された方を取り上げ、地域文化を顕彰するとともに、今後の地域おこしを目的とし、石谷家住宅の蔵展示室を利用して次の事業を実施した。

① 「伊藤若冲展」

開催期間：4月7日～5月7日

② 「鳥取県立博物館移動美術館 異国の風景 光と風の煌めき展（油絵）」

開催期間：6月1日～6月29日

③ 「大久保徹也 四季の花華 日本画展」

開催期間：7月3日～8月27日

④ 「石谷コレクション 中国の書画・工芸展」

開催時期：8月30日～9月27日

⑤ 「寺口敬子 型絵染展」

開催時期：11月3日～12月3日

(2) 事業実施にあたり留意した点

県内及び近県で身近なものをアートとして生業とされている作家の方々の展示を企画した。

(3) 成果

「伊藤若冲展」が人気を博した。伊藤若冲は一昨年で生誕300年を迎えた江戸時代の大家である。その人気にあやかり鳥取出身の影山由美子氏所蔵の動物墨絵7点を展示したところ、大変な人気で、メインの住宅見学ではなく若冲目当ての見学者が多くみられた。また、恒例となった「石谷コレクション」の里帰り展示も多くの中国人作の力作が来館者の目を引いた。

(4) 課題、今後の留意点

- ① 鳥取県内及び近隣で出来るだけ良い（有名な）作品、特に無償で借用できるものを発掘するべく情報収集に努める。
- ② 作品展示に合わせて即売ができる作品（作家）を増やしていく。

2 文化施設交流事業

(1) 目的及び事業の実施状況

県内外の施設との交流を促進して、お互いの情報を有効に利用する。

① 「池田家墓所パネル・写真展」 —（鳥取市）—

開催期間：5月20日～6月15日

② 「智頭急行 風鈴列車展」 —（智頭町）—

開催期間：6月17日～7月13日

③ 「立原位貫オリジナル版画展」 —（津山市）—

開催期間：5月11日～5月30日

④ 「本池秀夫 革の世界展」 —（米子市）—

開催期間：10月1日～10月29日

(2) 事業実施にあたり留意した点

当財団の目的である近隣の文化施設との交流を行うにあたり、県内にとどまらず、展示内容によっては近隣の施設を選んで交流を行った。

(3) 成果

「本池秀夫 革の世界展」の本池氏は、前年鳥取県指定無形文化財に選定された日本を代表する革工芸師であり、現在は日本のみならず世界で活躍されている鳥取県米子市出身・在住の革アーティストである。本池氏の作品はどれも牛革を巧みに使う。今回は、原寸大の動物（ライオン、犬、猿、豹）や顔から衣類まですべて革製の30cm大の人形を多数展示したところ、まるで生きているようなライオンに驚き、展示室に入れたい方もいたほどの精巧な作品が来館者を楽しませた。作品貸出しに出費があったが、鳥取県の「魅力ある展示支援事業」や山陰合同銀行の「ごうぎん鳥取文化振興財団助成事業」の支援を受け実施できた。

また「智頭急行 風鈴列車展」では、近年智頭急行が季節運行している夏限定の「風鈴列車」に吊るされている風鈴（47都道府県の名物風鈴）を運行前に借り、展示室及び軒下で様々な風鈴を響かせた。

(4) 課題、今後の留意点

平成29年度の展示は、県内、近県との施設との交流だったが、今後も県内に限らず近隣の施設との交流を図っていく。

3 観光振興事業・国際交流事業

(1) 目的及び事業の実施状況

地域住民の協力を得て実施した。

① 「智頭みどり会 山野草展」

開催期間：4月22日、23日

② 「鳥取木材工芸振興会 展示・即売会」

開催期間：4月11日～5月10日、11月2日～11月26日

③ 「笹巻き体験」

開催時期：6月10日、11日

④ 「智頭ゆかりの文化人 書画・工芸展」

開催期間：12月7日～1月16日

⑤ 「年末餅つき」

開催時期：12月17日

⑥ 「石谷家のお雛様展」

開催期間：1月20日～4月18日

⑦ 「松田紀子 ちりめん細工展」

開催時期：2月1日～3月13日

⑧ 「智頭写真クラブ 春の景色展」

開催時期：3月16日～4月17日

⑨ 「どま de コンサート」

5月庭園公開 - バイオリン、9月中秋の名月-琴、11月ハイカラ市-ギター、庭園公開-庭でバイオリン・ピアノ

(2) 平成29年度実施にあたり留意した点

地域住民参加を目的として実施した。

(3) 成果

「智頭みどり会山野草展」、「鳥取木材工芸振興会」及び「智頭写真クラブ」は、地域の方々で作るグループで、地域特産の杉などの木を使った工芸品や、地域の季節を切り取った写真など、智頭の自然を生かした作品を展示し、県外からの来館者に智頭のすばらしさを伝えることができた。「智頭ゆかりの文化人」は町内の方が所蔵されている、智頭ゆかりの作家の作品を展示することができ、町民と石谷家住宅の良い協働ができた。

また、「どま de コンサート」は大きなイベント時に様々な楽器を使った演奏を来館者に楽しんでいただき、大変好評であった。特に秋の庭園特別公開時に庭園内で行ったバイオリン演奏は紅葉を愛でながらクラシック音楽を聴くことができ良い雰囲気での演奏会であった。

(4) 課題、今後の留意点

コンサートでは、良い音楽を特に智頭町民の方に聞いていただきたい。

4 文化財保護啓発事業

(1) 目的及び事業の実施状況

智頭町内及び、県内の文化財を町民、県民に紹介して文化財の価値を認識してもらい、文化財が町民、県民の宝であることを広めていく企画である。

① 「五月人形展」

開催時期：4月22日～6月11日

② 「吉永喜一 ミニチュア茅葺古民家展」

開催時期：8月20日～9月24日

③ 「第5回建築セミナー 日本・中国・朝鮮の歴史的建築」藤井恵介先生

開催時期：11月25日

④ 「第5回鳥取県伝統工芸士会展 上神焼」

開催時期：11月1日～11月30日

(2) 事業実施にあたり留意した点

お雛様展は石谷家住宅の定番イベントとなっているが、端午の節句の催しも行って欲しいとの希望があり、平成28年度から五月人形展を開催している。作品は諏訪神社や塩屋出店所蔵のものを使用した。毎回好評の建築セミナーは、日本・中国・朝鮮の歴史的建築をテーマに評議員の藤井恵介先生にお願いした。

(3) 成果

「建築セミナー」はこれまで日本の建築・庭園をテーマに行ってきたが、「第5回建築セミナー」は、日本のみならず隣国の中国・朝鮮の建築について講演をしていただいた。三か国の建築を比べあうことを通じて、相互の歴史的なつながりに関する理解を深めた。

(4) 課題、今後の留意点

文化財保護啓発の観点から、石谷家住宅を公開していること自体が文化財の啓発に当たる。

加えて、その他、智頭町の文化財をより周知していくことが町民に対する啓発であると考えられることから、智頭、鳥取の文化に因んだ展示を企画していく。

5 石谷家住宅管理運営事業

(1) 目的及び事業の実施状況

今後、現状のままで建物・庭園を維持し、かつ多くの方に見てもらうため、所管する教育委員会と合同で管理運営を行っている。

① 「石谷氏庭園特別公開 春・秋」

開催期間：4月29日～5月7日、11月10日～11月12日、11月17日～11月19日

② 消防訓練

文化財防火デーに伴い、1月28日に石谷家住宅で避難訓練を実施した。

(2) 事業実施にあたり留意した点

庭園特別公開について、ツツジの開花や紅葉のタイミングに留意して、より美しい庭園を公開できるよう日程を設定した。

(3) 成果

「庭園特別公開」は、春と秋の行楽の時期（ゴールデンウィーク及び紅葉シーズン）に、普段は立ち入ることの出来ない、国登録名勝「石谷氏庭園」を公開するもの。例年メディアにも取りあげていただき、多くの方にお越しいただいている。平成29年度は、春は天候に恵まれたものの、秋は後半に雨や雪があり、庭・裏山の紅葉と共に山の雪景色が見られたが、気温がかなり低く集客に影響があった。

(4) 課題、今後の留意点

屋内と違い天候に左右される事業であり、さらに、春の花や秋の紅葉とタイミングが合うかどうか成否に大きく関わる。

正味財産増減計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	円	円	円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	10,729	4,154	6,575	
基本財産受取利息	10,729	4,154	6,575	
事業収益	24,937,632	25,819,606	△ 881,974	
智頭町受託収益	9,820,000	9,820,000	0	
入館料収益	9,514,242	10,013,990	△ 499,748	
イベント収益	1,028,680	805,030	223,650	
喫茶・物販収益	4,574,710	5,180,586	△ 605,876	
受取補助金等	1,167,333	952,000	215,333	
受取地方公共団体補助	1,017,333	952,000	65,333	
受取民間補助金	150,000		150,000	
雑収益	115,326	110,981	4,345	
受取利息	56	138	△ 82	
雑収益	115,270	110,843	4,427	
経常収益計	26,231,020	26,886,741	△ 655,721	
(2) 経常費用				
事業費	24,663,326	25,164,189	△ 500,863	
期首たな卸高	562,663	539,230	23,433	
原材料費	1,580,205	2,115,682	△ 535,477	
期末たな卸高	△ 487,513	△ 562,663	75,150	
給料手当	8,927,911	9,258,036	△ 330,125	
臨時雇賃金	3,695,633	3,507,223	188,410	
福利厚生費	2,144,474	2,202,552	△ 58,078	
旅費交通費	76,160	77,170	△ 1,010	
通信運搬費	556,956	535,985	20,971	
消耗品費	771,196	1,015,895	△ 244,699	
修繕費	113,890	46,807	67,083	
印刷製本費	765,999	560,111	205,888	
燃料費	223,985	280,440	△ 56,455	
光熱水料費	1,219,030	1,218,185	845	
賃借料	579,990	536,326	43,664	
保険料	123,321	153,455	△ 30,134	
諸謝金	1,246,550	1,117,800	128,750	
租税公課	867,100	918,800	△ 51,700	
委託料	991,416	990,561	855	
支払手数料	417,916	430,196	△ 12,280	
広告料	282,076	186,488	95,588	
雑費	4,368	35,910	△ 31,542	
管理費	3,223,358	3,254,189	△ 30,831	
給料手当	1,619,412	1,671,893	△ 52,481	
福利厚生費	408,471	419,534	△ 11,063	
交際費	70,878	129,002	△ 58,124	
旅費交通費	414,960	354,180	60,780	

(10) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	円	円	円	
通信運搬費	5,626	5,414	212	
消耗品費	7,649	9,859	△ 2,210	
修繕費	1,150	473	677	
印刷製本費	7,737	5,657	2,080	
燃料費	2,262	2,833	△ 571	
光熱水料費	11,863	11,903	△ 40	
賃借料	5,496	5,050	446	
保険料	13,640	40,010	△ 26,370	
諸謝金	216,000	216,000	0	
租税公課	81,600	101,200	△ 19,600	
支払手数料	4,221	4,345	△ 124	
委託料	10,014	10,005	9	
食料費	323,179	263,345	59,834	
雑費	19,200	3,486	15,714	
経常費用計	27,886,684	28,418,378	△ 531,694	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,655,664	△ 1,531,637	△ 124,027	
当期経常増減額	△ 1,655,664	△ 1,531,637	△ 124,027	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,655,664	△ 1,531,637	△ 124,027	
当期一般正味財産増減額	△ 1,655,664	△ 1,531,637	△ 124,027	
一般正味財産期首残高	4,294,451	5,826,088	△ 1,531,637	
一般正味財産期末残高	2,638,787	4,294,451	△ 1,655,664	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	26,100,000	26,100,000	0	
指定正味財産期末残高	26,100,000	26,100,000	0	
III 正味財産期末残高	28,738,787	30,394,451	△ 1,655,664	

正味財産増減計算書内訳表

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円	円
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益			10,729		10,729
基本財産受取利息			10,729		10,729
事業収益	13,339,868	8,374,406	3,223,358		24,937,632
智頭町受託収益	6,739,784	3,080,216			9,820,000
入館料収益	6,290,884		3,223,358		9,514,242
イベント収益	309,200	719,480			1,028,680
喫茶・物販収益		4,574,710			4,574,710
受取補助金等	1,167,333				1,167,333
受取地方公共団体補助金	1,017,333				1,017,333
受取民間補助金	150,000				150,000
雑収益		115,270	56		115,326
受取利息			56		56
雑収益		115,270			115,270
経常収益計	14,507,201	8,489,676	3,234,143	0	26,231,020
(2) 経常費用					
事業費	17,598,032	7,065,294			24,663,326
期首たな卸高		562,663			562,663
原材料費		1,580,205			1,580,205
期末たな卸高		△ 487,513			△ 487,513
給料手当	7,692,205	1,235,706			8,927,911
臨時雇賃金	261,713	3,433,920			3,695,633
福利厚生費	1,940,238	204,236			2,144,474
旅費交通費	76,160				76,160
通信運搬費	534,453	22,503			556,956
消耗品費	726,669	44,527			771,196
修繕費	109,288	4,602			113,890
印刷製本費	735,050	30,949			765,999
燃料費	214,935	9,050			223,985
光熱水料費	1,126,997	92,033			1,219,030
賃借料	522,123	57,867			579,990
保険料	113,821	9,500			123,321
諸謝金	1,246,550				1,246,550
租税公課	658,996	208,104			867,100
委託料	951,359	40,057			991,416
支払手数料	401,031	16,885			417,916
広告料	282,076				282,076
雑費	4,368				4,368
管理費			3,223,358		3,223,358
給料手当			1,619,412		1,619,412
福利厚生費			408,471		408,471
旅費交通費			414,960		414,960
通信運搬費			5,626		5,626

(10) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円	円
消耗品費			7,649		7,649
修繕費			1,150		1,150
印刷製本費			7,737		7,737
燃料費			2,262		2,262
光熱水料費			11,863		11,863
賃借料			5,496		5,496
保険料			13,640		13,640
諸謝金			216,000		216,000
租税公課			81,600		81,600
支払手数料			4,221		4,221
委託料			10,014		10,014
食料費			323,179		323,179
交際費			70,878		70,878
雑費			19,200		19,200
経常費用計	17,598,032	7,065,294	3,223,358	0	27,886,684
評価損益等調整前当期経 常増減額	△ 3,090,831	1,424,382	10,785	0	△ 1,655,664
当期経常増減額	△ 3,090,831	1,424,382	10,785	0	△ 1,655,664
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産 増減額	△ 3,090,831	1,424,382	10,785	0	△ 1,655,664
当期一般正味財産増減額	△ 3,090,831	1,424,382	10,785	0	△ 1,655,664
一般正味財産期首残高	△ 7,645,901	11,522,532	417,820	0	4,294,451
一般正味財産期末残高	△ 10,736,732	12,946,914	428,605	0	2,638,787
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	26,100,000	0	26,100,000
指定正味財産期末残高	0	0	26,100,000	0	26,100,000
III 正味財産期末残高	△ 10,736,732	12,946,914	26,528,605	0	28,738,787

貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	2,900,748	4,163,833	△ 1,263,085
未収金	33,409	49,293	△ 15,884
たな卸資産	487,513	562,663	△ 75,150
仮払金	106,250	127,500	△ 21,250
流動資産合計	3,527,920	4,903,289	△ 1,375,369
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券(基)	10,000,000	10,000,000	0
基本財産預金	16,100,000	16,100,000	0
基本財産合計	26,100,000	26,100,000	0
固定資産合計	26,100,000	26,100,000	0
資産合計	29,627,920	31,003,289	△ 1,375,369
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	522,108	4,700	517,408
預り金	367,025	594,030	△ 227,005
仮受金		10,108	△ 10,108
流動負債合計	889,133	608,838	280,295
負債合計	889,133	608,838	280,295
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄附金	26,100,000	26,100,000	0
指定正味財産合計	26,100,000	26,100,000	0
(うち基本財産への充当額)	(26,100,000)	(26,100,000)	(0)
2 一般正味財産	2,638,787	4,294,451	△ 1,655,664
正味財産合計	28,738,787	30,394,451	△ 1,655,664
負債及び正味財産合計	29,627,920	31,003,289	△ 1,375,369

貸借対照表内訳表

(平成30年3月31日現在)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円	円
I 資産の部					
1 流動資産					
現金預金		2,879,555	21,193		2,900,748
未収金	33,409				33,409
たな卸資産		487,513			487,513
他会計短期貸付金		10,086,578	407,412	△ 10,493,990	0
仮払金	106,250				106,250
流動資産合計	139,659	13,453,646	428,605	△ 10,493,990	3,527,920
2 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券(基)			10,000,000		10,000,000
基本財産預金			16,100,000		16,100,000
基本財産合計	0	0	26,100,000	0	26,100,000
固定資産合計	0	0	26,100,000	0	26,100,000
資産合計	139,659	13,453,646	26,528,605	△ 10,493,990	29,627,920
II 負債の部					
1 流動負債					
未払金	283,957	238,151			522,108
預り金	98,444	268,581			367,025
仮受金					0
他会計短期借入金	10,493,990			△ 10,493,990	0
流動負債合計	10,876,391	506,732	0	△ 10,493,990	889,133
負債合計	10,876,391	506,732	0	△ 10,493,990	889,133
III 正味財産の部					
1 指定正味財産					
寄附金			26,100,000		26,100,000
指定正味財産合計			26,100,000	0	26,100,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(26,100,000)	(0)	(26,100,000)
2 一般正味財産					
正味財産合計	△ 10,736,732	12,946,914	428,605	0	2,638,787
負債及び正味財産合計	△ 10,736,732	12,946,914	26,528,605	0	28,738,787
負債及び正味財産合計	139,659	13,453,646	26,528,605	△ 10,493,990	29,627,920

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当ありません。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法。

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当ありません。

(4) 引当金の計上基準

該当ありません。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当ありません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券（基）	10,000,000	0	0	10,000,000
基本財産預金	16,100,000	0	0	16,100,000
小 計	26,100,000	10,000,000	10,000,000	26,100,000
合 計	26,100,000	10,000,000	10,000,000	26,100,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券（基）	10,000,000	10,000,000	0	—
基本財産預金	16,100,000	16,100,000	0	—
小 計	26,100,000	26,100,000	0	—
合 計	26,100,000	26,100,000	0	0

6. 担保に供している資産

該当ありません。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当ありません。

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当ありません。

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当ありません。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当ありません。

(10) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

1 1. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残	当期増加額	当期減少額	当月末残高	貸借対照表上の記載区分
展示補助金	鳥取県	0	467,333	467,333	0	
古文書調査事業補助金	鳥取県	0	350,000	350,000	0	
文化財建物活用推進事業補助金	智頭町	0	200,000	200,000	0	
工芸展助成事業	ごうぎん 鳥取文化 振興	0	150,000	150,000	0	
合計		0	1,167,333	1,167,333	0	

1 2. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当ありません。

1 3. 関連当事者との取引の内容

該当ありません。

1 4. 重要な後発事象

該当ありません。

1 5. その他

該当ありません。

財 産 目 録

平成 30年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手許有り高		341,963
	普通預金 ㈱鳥取銀行/智頭支店 NO.1904571 ㈱山陰合同銀行/智頭支店 NO.2214643 鳥取信用金庫/智頭支店 NO.227832 鳥取いなば農協/智頭支店 NO.60084	八頭郡智頭町智頭2050-5 八頭郡智頭町智頭1642-21 八頭郡智頭町智頭1648-1 八頭郡智頭町智頭2052-1		1,104,665 682,777 152,995 618,348 2,558,785
	未収金 いなば温泉郷協議会 損保ジャパン日本興亜㈱	東京都新宿区西新宿1-26-1	入館料 保険料の戻り	3,200 30,209 33,409
	たな卸資産 仮払金	損保ジャパン日本興亜㈱	保険料	487,513 106,250
	流動資産合計			3,527,920
	(固定資産) 基本財産	投資有価証券 鳥取県債		
基本財産預金 ㈱鳥取銀行/智頭支店 ㈱鳥取銀行/智頭支店 ㈱山陰合同銀行/智頭支店 鳥取信用金庫/智頭支店 鳥取いなば農協/智頭支店		八頭郡智頭町智頭2050-5 八頭郡智頭町智頭2050-5 八頭郡智頭町智頭1642-21 八頭郡智頭町智頭1648-1 八頭郡智頭町智頭2052-1	スパー定期 スパー定期 スパー定期 スパー定期 スパー定期	4,000,000 100,000 4,000,000 4,000,000 4,000,000 16,100,000
基本財産預金				26,100,000
固定資産合計			26,100,000	
資産合計			29,627,920	
(流動負債)		未払金 従業員 ㈱セコム 鳥取年金事務所		賃金 3月分 保守警備料 社会保険料
	預り金 従業員 従業員 従業員 従業員 その他		職員積立金 社会保険料 源泉所得税 町県民税 雇用保険料 3月分 売店預り金	19,000 22,373 51,831 32,800 32,166 208,855 367,025
	流動負債合計			889,133
	固定負債合計			0
	負債合計			889,133
	正味財産			28,738,787

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	投資有価証券(基)	10,000,000	0	0	10,000,000
	基本財産預金	16,100,000	0	0	16,100,000
	基本財産計	26,100,000	0	0	26,100,000

2. 引当金の明細

該当なし

平成30年度事業計画

1 事業計画方針

平成13年4月に開館した石谷家住宅は、平成30年に17周年を迎える。入館者数は開館当初に比べると減少傾向ではあるが、今年度は累計入館者数が60万人を突破すると予測される。石谷家住宅開館当初の原点に戻り、石谷家住宅の良さを広め、紹介する事業を進めたい。また、智頭町観光協会と連携を深め、事業企画及び運営を新たな視点で行い、顧客満足度の向上を図り、減少している入館者数に歯止めをかけたい。

2 役員会

(1) 理事会（予定）

平成30年5月 平成30年度一般財団法人因幡街道ふるさと振興財団第1回理事会

- ・平成29年度事業報告
- ・平成29年度収支決算報告

平成31年3月 平成30年度一般財団法人因幡街道ふるさと振興財団第2回理事会

- ・平成30年度収支補正予算について
- ・平成31年度事業計画について
- ・平成31年度収支予算について

(2) 評議員会(予定)

平成30年6月 平成30年度一般財団法人因幡街道ふるさと振興財団評議員会

- ・平成29年度事業報告
- ・平成29年度収支決算報告

3 事業計画

(1) 文化美術品展示事業

ア 池田泰弘 切り絵展

津山市の切り絵作家、色彩豊かに切り絵の世界を表現。

イ clara イラスト展

鳥取のイラストレーター界を引っ張っているクララさんのイラスト展を開催する。

ウ 小林博道 竹昆虫展

竹を素材に、あらゆる昆虫をリアルに制作している津山市在住の竹彫刻作家。

エ 石谷コレクション展

石谷家より鳥取県立博物館に寄贈している数多くの美術品の中から、書・工芸を紹介する。

(2) 文化施設交流事業

ア 池田家墓地パネル展・写真展（鳥取市）

鳥取藩主池田家墓地保存会主催の公募写真展の展示会場として展示室を提供する。

イ 鳥取県立博物館 移動博物館・美術館展（鳥取市）

鳥取県立博物館主催の「移動博物館・美術館展」を行う。

ウ 棟方志功・柳井道弘美術館（津山市）

津山市の個人美術館が所蔵する、現代版画家の立原位貫のオリジナル版画と浮世絵復刻展を開催する。

(3) 観光振興事業・国際交流事業

ア 石谷家のお雛様展

毎年の恒例行事として、石谷家のお雛様と智頭の町並みを全国に発信する。

イ 智頭夏祭りや智頭宿雪まつりと連携

石谷家住宅「土間」をコンサート会場として提供する。

ウ 五月人形展

恒例となりつつある五月人形展を企画する。

(4) 文化財保護啓発事業

ア 智頭枕田遺跡展

智頭枕田遺跡は、縄文時代のいにしえの頃より智頭が独自の文化を持っていたことを証明する貴重な史料である。現在は旧土師小学校で展示及び調査がされているが、智頭の歴史・生い立ちを県内外の多くの方に知っていただくために展示を計画する。

(5) 石谷家住宅の管理運営

ア 文化財としての建物及び庭園の管理

庭園特別公開

春（4月28日～4月30日、5月3日～5月6日）

秋（11月16日～11月18日、11月23日～11月25日）

国登録記念物及び鳥取県指定名勝地「石谷氏庭園」の魅力と庭園から眺める石谷家住宅を楽しんでいただく。

イ 石谷家住宅の施設管理、防火訓練（定期的に実施）

消火設備設置位置の確認、消火器具の点検及び防火訓練を実施する。

収 支 予 算 書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	11	10	1	
基本財産受取利息	11	10	1	
事業収益	26,232	25,529	703	
智頭町受託収入	10,574	9,820	754	
入館料収入	10,258	10,074	184	
イベント収入	800	1,080	△ 280	
喫茶・物販収入	4,600	4,555	45	
受取補助金等	550	1,167	△ 617	
受取鳥取県補助金	350	817	△ 467	
受取智頭町補助金	200	200	0	
受取民間補助金	0	150	△ 150	
雑収益	100	106	△ 6	
受取利息	0	0	0	
雑収益	100	106	△ 6	
経常収益計	26,893	26,812	81	
(2) 経常費用				
事業費	23,568	24,699	△ 1,131	
給料手当	8,905	8,917	△ 12	
臨時雇賃金	2,893	3,623	△ 730	
福利厚生費	2,065	2,144	△ 79	
旅費交通費	141	76	65	
通信運搬費	293	574	△ 281	
消耗品費	700	722	△ 22	
修繕費	198	114	84	
印刷製本費	718	768	△ 50	
燃料費	287	275	12	
光熱水料費	1,263	1,249	14	
賃借料	620	585	35	
保険料	158	131	27	
諸謝金	972	1,217	△ 245	
租税公課	912	867	45	

(10) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
	千円	千円	千円	
支払手数料	548	471	77	
委託料	992	992	0	
広告料	200	266	△ 66	
雑費	3	2	1	
原材料費	1,700	1,706	△ 6	
管理費	3,325	3,299	26	
給料手当	1,632	1,635	△ 3	
福利厚生費	393	408	△ 15	
旅費交通費	502	415	87	
通信運搬費	3	6	△ 3	
消耗品費	7	7	0	
修繕費	2	1	1	
印刷製本費	7	7	0	
燃料費	3	3	0	
光熱水料費	12	12	0	
賃借料	6	6	0	
保険料	36	14	22	
諸謝金	216	216	0	
租税公課	82	82	0	
支払手数料	6	5	1	
委託料	10	10	0	
食料費	360	345	15	
交際費	41	105	△ 64	
雑費	7	22	△ 15	
経常費用計	26,893	27,998	△ 1,105	
当期経常増減額	0	△ 1,186	1,186	
2 経常外増減の部				
当期一般正味財産増減額	0	△ 1,186	1,186	
一般正味財産期首残高	3,108	4,294	△ 1,186	
一般正味財産期末残高	3,108	3,108	0	
II 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期首残高	26,100	26,100	0	
指定正味財産期末残高	26,100	26,100	0	
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	29,208	29,208	0	

収支予算書内訳表

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円	千円
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益			11		11
基本財産受取利息			11		11
事業収益	14,717	8,190	3,325		26,232
智頭町受託収入	7,484	3,090			10,574
入館料収入	6,933		3,325		10,258
イベント収入	300	500			800
喫茶・物販収入		4,600			4,600
受取補助金等	550				550
受取鳥取県補助金	350				350
受取智頭町補助金	200				200
雑収益		100	0		100
受取利息					0
雑収益		100			100
経常収益計	15,267	8,290	3,336	0	26,893
(2) 経常費用					
事業費	17,224	6,344			23,568
給料手当	7,753	1,152			8,905
臨時雇賃金	262	2,631			2,893
福利厚生費	1,868	197			2,065
旅費交通費	141	0			141
通信運搬費	281	12			293
消耗品費	624	76			700
修繕費	152	46			198
印刷製本費	641	77			718
燃料費	275	12			287
光熱水料費	1,171	92			1,263
賃借料	561	59			620
保険料	149	9			158
諸謝金	972	0			972
租税公課	693	219			912

(10) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円	千円
支払手数料	526	22			548
委託料	952	40			992
広告料	200				200
雑費	3				3
原材料費		1,700			1,700
管理費			3,325		3,325
給料手当			1,632		1,632
福利厚生費			393		393
旅費交通費			502		502
通信運搬費			3		3
消耗品費			7		7
修繕費			2		2
印刷製本費			7		7
燃料費			3		3
光熱水料費			12		12
賃借料			6		6
保険料			36		36
諸謝金			216		216
租税公課			82		82
支払手数料			6		6
委託料			10		10
食料費			360		360
交際費			41		41
雑費			7		7
経常費用計	17,224	6,344	3,325	0	26,893
当期経常増減額	△ 1,957	1,946	11	0	0
2. 経常外増減の部					
当期一般正味財産増減額	△ 1,957	1,946	11	0	0
一般正味財産期首残高	△ 10,248	12,929	427	0	3,108
一般正味財産期末残高	△ 12,205	14,875	438	0	3,108
II 指定正味財産増減の部					
指定正味財産期首残高	0	0	26,100	0	26,100
指定正味財産期末残高	0	0	26,100	0	26,100
III 正味財産期末残高					
正味財産期末残高	△ 12,205	14,875	26,538	0	29,208

(11) 公益財団法人 鳥取県臓器・アイバンク経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 公益財団法人 鳥取県臓器・アイバンク
- 2 目 的 臓器の移植に関する法律に定める臓器移植の普及を図るため、県民への臓器移植に関する知識や意義の普及啓発を行うとともに、医療機関への教育及び臓器移植が適正に行われるための支援並びに眼球の提供のあっせんを行い、もって健康で活力のある社会の実現のため県民の医療の向上と福祉の増進に寄与することを目的とする。
- 3 公益認定年月日 平成25年3月21日
(財団法人鳥取県腎バンク設立許可年月日 平成6年3月23日)
- 4 設立登記年月日 平成25年4月1日
(財団法人鳥取県腎バンク設立登記年月日 平成6年4月1日)
- 5 基本財産 出えん金 88,630,579円
鳥取県出えん金 52,640,000円
市町村出えん金 24,000,000円
民間出えん金 11,990,579円
- 6 役員等 評議員 8人 理事 5人 監事 2人
評議員 石部裕一(特定医療法人財団同愛会理事長)
〃 日野理彦(医療法人共済会クリニックこくふ院長)
〃 池口正英(鳥取県立中央病院院長)
〃 紙谷秀規(鳥取県立厚生病院副院長)
〃 武中篤(国立大学法人鳥取大学医学部教授)
〃 小林健治(一般社団法人鳥取県薬剤師会顧問)
〃 亀屋愛樹(鳥取県市長会事務局長)
〃 遠藤栄(鳥取県腎友会副会長)
理事長 魚谷純(公益社団法人鳥取県医師会会長)
常務理事 藤井秀樹(鳥取県福祉保健部長)
理事 井上幸次(国立大学法人鳥取大学医学部教授)
〃 太田匡彦(医療法人さとに田園クリニック院長)

理 事 内 田 眞 澄 (公益社団法人鳥取県看護協会会長)

監 事 植 田 昭 (植田昭公認会計士事務所所長)

〃 後 藤 秀 一 (後藤事務所代表 (行政書士))

7 職 員 3人

8 事 務 所 米子市西町36番地の1

平成29年度事業実施状況

〔1〕県民への臓器移植に関する普及啓発

普及啓発のための活動	結果 ※〈 〉は前年度
(1) 臓器移植普及推進街頭キャンペーン ・ 東部 10/1 : イオン鳥取北店 ・ 西部 10/15 : イオンモール日吉津 ・ 中部 10/29 : 倉吉未来中心...台風のため中止	ポスター1,000枚、チラシ4,500枚作成、配布 風船1,000個作成、配布 物品協力：腎友会、西部総合事務所、ワークセンター ボランティア参加人数 計58名〈114名〉 啓発物品の配布数 計3,240組〈3,281組〉
(2) 移植を受けた子ども達の作品展 ・ 東部 7/11～7/20 (10日間) : とりぎん文化会館 ・ 西部 8/17～8/23 (7日間) : イオンモール日吉津 ・ 中部 8/28～9/3 (7日間) : 倉吉未来中心	ポスター200枚、チラシ4,500枚作成、配布 アンケート回収42枚〈14枚〉 東部来場者150名、一日当たり約15名〈約7名〉 西部来場者200名、一日当たり約29名〈約27名〉 中部来場者246名、一日当たり約35名〈約40名〉
(3) 他団体主催のイベントへの参加	病院主催イベントへ参加 0回〈3回〉 その他のイベントへ参加 2回〈6回〉
(4) 出前講座の実施	出前講座実施 4回〈11回〉 啓発物品 クリアファイル3,000枚作成、配布
(5) 教育機関における移植医療の講義	大学・専門学校 10校〈12校〉 高校・中学校 2校〈3校〉
(6) 財団の機関紙の発行	鳥取県臓器・アイバンクだより No.16 作成 1,800部 賛助会員、献眼登録者へ送付、出前講座にて配布
(7) グリーンライトアップ プロジェクト ・ 10/1～11/2 : 米子駅前 米ッ子合掌像 (垂れ幕) ・ 10/2～11/2 : 鳥取駅前 風紋広場 (垂れ幕) ・ 10/16～10/23 : 鳥取駅前 ケヤキ広場 (横断幕)	全国の実施状況：25都道府県が参加 昨年度よりライトアップ期間を伸長 台風のため、垂れ幕は一部掲示期間を短縮
(8) 各種広告	新聞広告 5回 (読売新聞、朝日新聞、日本海新聞) テレビCM 15秒CM×28本 (BSS 山陰放送) (特典 情報番組内にて30秒告知)
(9) ウェブサイトの充実	イベントの告知、活動の実施状況等を毎月掲載
(10) 財団パンフレットの作成	中止
現況調査	結果 ※〈 〉は前年度
(11) 臓器提供意思表示に関する意識調査	回答者用記念品 (絆創膏) 1,100個作成、配布 街頭キャンペーンおよび他団体主催イベント、健診センターにてアンケート調査を実施 意思表示率 17.5%〈17.2%〉
(12) 人工透析に関する現況調査	対象 県内の透析実施施設 26施設

(11)公益財団法人 鳥取県臓器・アイバンク

	鳥取県人工透析患者数 計 1,555 名 (1,565 名)
その他	結果
(1)資料送付 「20 周年記念誌」	県内 481 施設 (市町村・図書館・医療機関等)
(2)鳥取県臓器・アイバンク 支援型自販機 (県内初設置)	米子医療センター内 1 台設置
(3)啓発グッズの作成 ※前年度剰余金	啓発物品 折りたたみ式うちわ 1,300 個

〔2〕臓器の提供者と臓器移植希望者との調整協力事業

臓器移植のあっせんの支援	結果	※〈 〉は前年度
(1)臓器提供候補者の情報 (ドナー情報) への対応	ドナー情報 6 件 (7 件) 脳死下臓器提供 0 件 (0 件) 心停止下臓器提供 0 件 (1 件) 他県支援 1 件 (0 件)	
(2)遺族対応	対象のご遺族 1 家族 (平成 28 年度) 移植患者の経過報告等 2 回、弔問・香典 0 回	
(3)臓器移植希望登録の支援	医療機関からの問合せ 0 件 (5 件) 患者からの問合せ 2 件 (1 件)	
(4)臓器搬送の協力機関用の資料の改訂 (H15 改訂) (前年度から持ち越し)	関係機関への訪問 9 回 改訂作業中	
組織適合性検査料の助成	結果	
県内の献腎移植希望者の組織適合性検査に要する検査料について助成金を交付	助成対象者：米子医療センター 助成金額：45,000 円 (一名 15,000 円×3 名)	

〔3〕医療機関の体制支援及び教育事業

鳥取県院内移植コーディネーター会議	結果
・鳥取県院内移植コーディネーター設置状況 ・第 15 回鳥取県院内移植コーディネーター会議 7/10 会場：鳥取大学医学部附属病院 ・第 16 回鳥取県院内移植コーディネーター会議 1/31 会場：鳥取県立中央病院	7 病院、計 31 名 内容：委嘱状交付式、事例報告、外部講師講演 出席者 37 名 (うち院内 Co27 名、出席率 87%) 内容：7 病院活動報告、県 Co 報告、外部講師講演 出席者 33 名 (うち院内 Co26 名、出席率 84%)
医療機関に対する支援	結果
(1)臓器提供候補者の発生時に対応する体制づくりおよび職員教育の支援	病院訪問 計 23 回 開催支援 1 件 (JOTNW による諸経費の補助) 院内研修会 講師 1 件、出席 3 件 臓器提供シミュレーション出席 3 件
(2)臓器提供の適応判断カードの作成	脳死下臓器提供可能施設用 600 枚

	心停止下臓器提供可能施設用 1,500 枚 第 16 回会議にて配布
病院職員および患者への普及啓発	結果
(1) 啓発物品の作成	ふせん付きマグネット作成 2,000 個 研修会、会議等の出席者へ配布
(2)提供施設 PR 資材の作成	中止
(3)臓器提供対応病院の調査と公表	次年度へ持ち越し
(4)第 3 回山陰地区臓器提供セミナーの開催	次年度へ持ち越し
(5)臓器提供の選択肢提示リーフレット「鳥取県からの お知らせ」の改訂（前年度から持ち越し）	リーフレット作成 500 部 第 16 回会議にて配布

〔4〕 眼球の提供のあっせんに関する事業

角膜等のあっせん業	結果	※ 〈 〉 は前年度
(1)眼球提供者の情報の窓口業務 あっせん業の一部は国立大学法人鳥取大学へ委託	眼球提供者 2 名 〈4 名〉 角膜あっせん 3 件 〈8 件〉 強膜あっせん 7 件 〈5 件〉	
(2)アイバンク登録	新規登録者 26 名 〈6 件〉 登録カードを紙製からプラスチック製へ変更	

〔5〕 腎臓病に関する知識の普及啓発を実施する団体への支援事業

補助金の交付	結果
腎臓病に関する知識の普及啓発を実施する団体への 支援事業	交付先：鳥取県腎友会 講演会 「腹膜透析の現状とこれからの透析医療」 ふくい内科クリニック医師 14 名参加 料理講習会 倉吉市福祉保健部管理栄養士 27 名参加

〔6〕 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

財団の運営のための活動	結果
賛助会員の募集	募金寄付 1 件 使途指定寄付 1 件 感謝状の贈呈 1 件 賛助会員 資料参照
職員の資質の向上のための研修会等への参加	臓器移植 Co 会議 6 回、研修・学会等 14 回 書記 会議 3 回、研修 3 回

正味財産増減計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	843,357	843,357	0
基本財産受取利息	843,357	843,357	0
受取会費	889,000	1,095,000	△ 206,000
賛助会員受取会費	889,000	1,095,000	△ 206,000
事業収益	1,300,000	2,100,000	△ 800,000
角膜等あっせん受取手数料	1,300,000	2,100,000	△ 800,000
受取補助金等	12,600,082	15,418,732	△ 2,818,650
鳥取県受取補助金	11,525,333	14,231,753	△ 2,706,420
(公社)日本臓器移植ネットワーク受取補助金	924,519	1,020,884	△ 96,365
(公財)日本アイバンク協会受取補助金	150,230	166,095	△ 15,865
受取寄附金	129,418	346,557	△ 217,139
受取寄附金	129,418	346,557	△ 217,139
受取受託金	0	213,652	△ 213,652
(公財)日本アイバンク協会受取受託費	0	213,652	△ 213,652
雑収益	227	143	84
受取利息	227	143	84
経常収益計	15,762,084	20,017,441	△ 4,255,357
(2) 経常費用			
事業費	11,806,470	14,320,127	△ 2,513,657
給料手当	5,690,665	7,375,779	△ 1,685,114
退職給付費用	204,656	274,680	△ 70,024
福利厚生費	889,437	896,904	△ 7,467
旅費交通費	1,279,130	1,150,415	128,715
通信運搬費	326,129	245,024	81,105
消耗什器備品費	30,240	0	30,240
消耗品費	743,384	1,129,414	△ 386,030
修繕費	57,870	87,300	△ 29,430
印刷製本費	587,364	420,184	167,180
広告宣伝費	340,200	383,400	△ 43,200
燃料費	47,782	77,530	△ 29,748
光熱水料費	70,425	63,397	7,028
賃借料	525,836	602,599	△ 76,763
使用料	92,693	94,146	△ 1,453
保険料	115,993	120,424	△ 4,431
諸謝金	167,155	200,000	△ 32,845
支払負担金	46,000	55,500	△ 9,500
支払補助金	119,511	115,000	4,511
食糧費	0	125,684	△ 125,684
委託費	472,000	679,095	△ 207,095
(公財)日本アイバンク協会委託事業費	0	213,652	△ 213,652
雑費	0	10,000	△ 10,000
管理費	2,994,422	3,415,468	△ 421,046
給料手当	1,725,058	2,180,346	△ 455,288

退職給付費用	57,724	77,474	△ 19,750
福利厚生費	250,866	252,968	△ 2,102
旅費交通費	35,250	47,765	△ 12,515
通信運搬費	109,462	120,058	△ 10,596
消耗什器備品費	54,980	0	54,980
消耗品費	46,058	41,187	4,871
修繕費	45,310	9,700	35,610
印刷製本費	45,360	25,162	20,198
燃料費	5,304	8,609	△ 3,305
光熱水料費	19,855	17,875	1,980
賃借料	100,028	111,823	△ 11,795
使用料	26,144	26,553	△ 409
保険料	12,887	13,380	△ 493
租税公課	2,200	3,320	△ 1,120
支払負担金	190,400	180,000	10,400
委託費	216,000	216,000	0
支払手数料	51,536	83,248	△ 31,712
経常費用計	14,800,892	17,735,595	△ 2,934,703
評価損益等調整前当期経常増減額	961,192	2,281,846	△ 1,320,654
損益評価等計	0	0	0
当期経常増減額	961,192	2,281,846	△ 1,320,654
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	961,192	2,281,846	△ 1,320,654
一般正味財産期首残高	19,678,292	17,396,446	2,281,846
一般正味財産期末残高	20,639,484	19,678,292	961,192
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	76,640,000	76,640,000	0
指定正味財産期末残高	76,640,000	76,640,000	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	97,279,484	96,318,292	961,192

正味財産増減計算書内訳表

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	臓器バンク事業	アイバンク	小 計	法人会計	
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	632,518	0	632,518	210,839	843,357
基本財産受取利息	632,518	0	632,518	210,839	843,357
受取会費	404,495	40,005	444,500	444,500	889,000
賛助会員受取会費	404,495	40,005	444,500	444,500	889,000
事業収益	0	1,300,000	1,300,000	0	1,300,000
角膜等あっせん受取手数料	0	1,300,000	1,300,000	0	1,300,000
受取補助金等	9,037,712	1,036,407	10,074,119	2,525,963	12,600,082
鳥取県受取補助金	8,113,193	886,177	8,999,370	2,525,963	11,525,333
(公社)日本臓器移植ネットワーク受取補助金	924,519	0	924,519	0	924,519
(公財)日本アイバンク協会受取補助金	0	150,230	150,230	0	150,230
受取寄附金	119,418	10,000	129,418	0	129,418
受取寄附金	119,418	10,000	129,418	0	129,418
雑収益	0	0	0	227	227
受取利息	0	0	0	227	227
経常収益計	10,194,143	2,386,412	12,580,555	3,181,529	15,762,084
(2) 経常費用					
事業費	10,233,491	1,572,979	11,806,470	0	11,806,470
給料手当	5,107,009	583,656	5,690,665	0	5,690,665
退職給付費用	184,191	20,465	204,656	0	204,656
福利厚生費	798,352	91,085	889,437	0	889,437
旅費交通費	984,480	294,650	1,279,130	0	1,279,130
通信運搬費	257,935	68,194	326,129	0	326,129
消耗什器備品費	30,240	0	30,240	0	30,240
消耗品費	693,646	49,738	743,384	0	743,384
修繕費	52,083	5,787	57,870	0	57,870
印刷製本費	567,364	20,000	587,364	0	587,364
広告宣伝費	253,800	86,400	340,200	0	340,200
燃料費	43,009	4,773	47,782	0	47,782
光熱水料費	63,389	7,036	70,425	0	70,425
賃借料	473,340	52,496	525,836	0	525,836
使用料	83,187	9,506	92,693	0	92,693
保険料	104,395	11,598	115,993	0	115,993
諸謝金	100,000	67,155	167,155	0	167,155
支払負担金	40,000	6,000	46,000	0	46,000
支払補助金	119,511	0	119,511	0	119,511
委託費	277,560	194,440	472,000	0	472,000
管理費	0	0	0	2,994,422	2,994,422
給料手当	0	0	0	1,725,058	1,725,058
退職給付費用	0	0	0	57,724	57,724
福利厚生費	0	0	0	250,866	250,866
旅費交通費	0	0	0	35,250	35,250
通信運搬費	0	0	0	109,462	109,462
消耗什器備品費	0	0	0	54,980	54,980
消耗品費	0	0	0	46,058	46,058
修繕費	0	0	0	45,310	45,310
印刷製本費	0	0	0	45,360	45,360
燃料費	0	0	0	5,304	5,304
光熱水料費	0	0	0	19,855	19,855
賃借料	0	0	0	100,028	100,028
使用料	0	0	0	26,144	26,144
保険料	0	0	0	12,887	12,887
租税公課	0	0	0	2,200	2,200
支払負担金	0	0	0	190,400	190,400
委託費	0	0	0	216,000	216,000
支払手数料	0	0	0	51,536	51,536
経常費用計	10,233,491	1,572,979	11,806,470	2,994,422	14,800,892
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 39,348	813,433	774,085	187,107	961,192
損益評価等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 39,348	813,433	774,085	187,107	961,192

2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 39,348	813,433	774,085	187,107	961,192
一般正味財産期首残高	14,969,336	1,264,538	16,233,874	3,444,418	19,678,292
一般正味財産期末残高	14,929,988	2,077,971	17,007,959	3,631,525	20,639,484
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	57,480,000	0	57,480,000	19,160,000	76,640,000
指定正味財産期末残高	57,480,000	0	57,480,000	19,160,000	76,640,000
III 基金増減の部					
当期基金増減額	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	72,409,988	2,077,971	74,487,959	22,791,525	97,279,484

貸借対照表

平成30年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,943,932	8,091,249	852,683
未収金	434,220	580,219	△ 145,999
仮払金	25,594	20,755	4,839
流動資産合計	9,403,746	8,692,223	711,523
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	8,630,579	8,630,579	0
地方債	40,000,000	40,000,000	0
国債	40,040,800	40,081,600	△ 40,800
基本財産合計	88,671,379	88,712,179	△ 40,800
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	736,800	573,434	163,366
特定資産合計	736,800	573,434	163,366
固定資産合計	89,408,179	89,285,613	122,566
資産合計	98,811,925	97,977,836	834,089
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	664,106	830,820	△ 166,714
預り金	131,535	255,290	△ 123,755
流動負債合計	795,641	1,086,110	△ 290,469
2. 固定負債			
退職給付引当金	736,800	573,434	163,366
固定負債合計	736,800	573,434	163,366
負債合計	1,532,441	1,659,544	△ 127,103
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	76,640,000	76,640,000	0
(うち基本財産への充当額)	76,640,000	76,640,000	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	20,639,484	19,678,292	961,192
一般正味財産合計	20,639,484	19,678,292	961,192
(うち基本財産への充当額)	12,031,379	12,072,179	△ 40,800
正味財産合計	97,279,484	96,318,292	961,192
負債及び正味財産合計	98,811,925	97,977,836	834,089

貸借対照表内訳表

平成30年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	臓器バンク事業	アイバンク	小計	法人会計	
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	3,853,239	976,783	4,830,022	4,113,910	8,943,932
未収金	158,660	275,560	434,220	0	434,220
仮払金	25,594	0	25,594	0	25,594
流動資産合計	4,037,493	1,252,343	5,289,836	4,113,910	9,403,746
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金	0	0	0	8,630,579	8,630,579
地方債	0	0	0	40,000,000	40,000,000
国債	0	0	0	40,040,800	40,040,800
基本財産合計	0	0	0	88,671,379	88,671,379
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	114,683	12,742	127,425	609,375	736,800
特定資産合計	114,683	12,742	127,425	609,375	736,800
固定資産合計	114,683	12,742	127,425	89,280,754	89,408,179
資産合計	4,152,176	1,265,085	5,417,261	93,394,664	98,811,925
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	152,376	0	152,376	511,730	664,106
預り金	12,567	0	12,567	118,968	131,535
流動負債合計	164,943	0	164,943	630,698	795,641
2. 固定負債					
退職給付引当金	534,493	40,210	574,703	162,097	736,800
固定負債合計	534,493	40,210	574,703	162,097	736,800
負債合計	699,436	40,210	739,646	792,795	1,532,441
III 正味財産の部					
1. 基金					
基金	0	0	0	0	0
2. 指定正味財産					
指定正味財産合計	57,480,000	0	0	19,160,000	76,640,000
(うち基本財産への充当額)	57,480,000	0	0	19,160,000	76,640,000
3. 一般正味財産					
(1) 代替基金	0	0	0	0	0
(2) その他一般正味財産	14,937,711	2,070,248	17,007,959	3,631,525	20,639,484
一般正味財産合計	14,937,711	2,070,248	17,007,959	3,631,525	20,639,484
(うち基本財産への充当額)	9,207,134	0	9,207,134	2,824,245	12,031,379
正味財産合計	72,417,711	2,070,248	74,487,959	22,791,525	97,279,484
負債及び正味財産合計	73,117,147	2,110,458	75,227,605	23,584,320	98,811,925

財産目録

平成30年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
預金	普通預金 山陰合同銀行鳥取県 庁支店No.2285627 鳥取銀行鳥取県庁支 店No.1483911 鳥取信用金庫本店 No.219336 郵便振替口座 No.01350-5-92999 山陰合同銀行米子支 店No.3676804	運転資金として	8,943,932 4,859,363 1,101,495 262,457 1,483,487 1,237,130
未収金	(公社)日本臓器移植ネットワーク 国立大学法人鳥取大学 国立病院機構米子医療センター	地域支援事業助成金 158,628円 アイバンク事業委託費 275,560円 自動販売機手数料寄附 32円 労働保険料剰余額	434,220
仮払金			25,594
流動資産合計			9,403,746
(固定資産)			
基本財産			
定期預金	定期預金山陰合同銀行 鳥取県庁支店No.6452604		8,630,579 8,630,579
投資有価証券	県債平成20年度第7号債 (10,000,000円) 県債平成24年度第13号債 (30,000,000円) 長期利付国債第303回債 (額面40,000,000円)	3/4は公益目的保有財産であり、運用益を 公益目的事業の財産として使用している。 1/4は運用益を管理費の財源として使用し ている。	80,040,800 40,000,000 40,040,800
特定資産	退職給付引当資産		736,800 736,800
固定資産合計			89,408,179
資産合計			98,811,925
(流動負債)			
未払金	国立大学法人鳥取大学 鳥取県石油協同組合 日本年金機構 日本年金機構 牛島愛 鳥取県 NTTファイナンス他 株式会社愛進堂他 深田公認会計士事務所 山陰合同銀行	3月分光熱水料費 3月分公用車ガソリン代 3月分社会保険料 2月分社会保険料 3月分時間外勤務手当 県補助金返還金 3月分通信費 3月分リース料 会計監査報酬 3月分手数料	664,106 7,904 3,849 131,188 131,475 3,810 106,667 24,333 38,232 216,000 648
預り金	源泉徴収税 労働保険料 住民税		131,535 30,568 1,367 99,600
流動負債合計			795,641
(固定負債)			
退職給付引当金	職員に対するもの	職員2名に対する退職金の支払に備えたもの	736,800 736,800
固定負債合計			736,800
負債合計			1,532,441
正味財産			97,279,484

財産目録内訳表

平成30年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	臓器バンク事業	アイバンク	小 計	法人会計	
(流動資産)					
普通預金	3,853,239	976,783	4,830,022	4,113,910	8,943,932
山陰合同銀行 鳥取県庁支店 No.2285627	3,203,878	976,783	4,180,661	678,702	4,859,363
鳥取銀行 鳥取県庁支店 No.1483911	199,956	0	199,956	901,539	1,101,495
鳥取信用金庫 本店 No.219336	104	0	104	262,353	262,457
郵便振替口座 No.01350-5-92999	233,957	0	233,957	1,249,530	1,483,487
山陰合同銀行 米子支店 No.3676804	215,344	0	215,344	1,021,786	1,237,130
未収金	158,660	275,560	434,220	0	434,220
仮払金	25,594	0	25,594	0	25,594
流動資産合計	4,037,493	1,252,343	5,289,836	4,113,910	9,403,746
(固定資産)					
基本財産					
定期預金	0	0		8,630,579	8,630,579
定期預金	0	0		8,630,579	8,630,579
地方債	0	0		40,000,000	40,000,000
国債	0	0		40,040,800	40,040,800
特定資産					
退職給付引当資産	114,683	12,742	127,425	609,375	736,800
定期預金 山陰合同銀行 米子支店 8881	114,683	12,742	127,425	609,375	736,800
固定資産合計	114,683	12,742	127,425	89,280,754	89,408,179
資産合計	4,152,176	1,265,085	5,417,261	93,394,664	98,811,925
(流動負債)					
未払金	152,376	0	152,376	511,730	664,106
3月分光熱水料	0	0	0	7,904	7,904
3月分公用車ガソリン代	0	0	0	3,849	3,849
3月分社会保険料 (事業主負担)	0	0	0	131,188	131,188
2月分社会保険料	116,899	0	116,899	14,576	131,475
3月分時間外勤務	2,972	0	2,972	838	3,810
県補助金返還金	0	0	0	106,667	106,667
3月分通信費	13,045	0	13,045	11,288	24,333
3月分リース料	19,460	0	19,460	18,772	38,232
会計監査報酬	0	0	0	216,000	216,000
3月分手数料	0	0	0	648	648
預り金	12,567	0	12,567	118,968	131,535
源泉徴収税	0	0	0	30,568	30,568
労働保険料	1,367	0	1,367	0	1,367
住民税	11,200	0	11,200	88,400	99,600
流動負債合計	164,943	0	164,943	630,698	795,641
(固定負債)					
退職給付引当金	534,493	40,210	574,703	162,097	736,800
退職給付引当金	534,493	40,210	574,703	162,097	736,800
固定負債合計	534,493	40,210	574,703	162,097	736,800
負債合計	699,436	40,210	739,646	792,795	1,532,441
正味財産	3,452,740	1,224,875	4,677,615	92,601,869	97,279,484

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債権（県債）…取得価額

満期保有目的債権（国債）…償却原価法（定額法）

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与の必要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式にて行っている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	8,630,579	0	0	8,630,579
県 債	40,000,000	0	0	40,000,000
国 債	40,081,600	0	40,800	40,040,800
小 計	88,712,179	0	40,800	88,671,379
特定資産				
退職給付引当資産	573,434	262,380	99,014	736,800
小 計	573,434	262,380	99,014	736,800
合 計	89,285,613	262,380	139,814	89,408,179

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味 財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	8,630,579			
県 債	40,000,000			
国 債	40,040,800			
小 計	88,671,379	(76,640,000)	(12,031,379)	
特定資産				
退職給付引当資産	736,800			(736,800)
小 計	736,800			(736,800)
合 計	89,408,179	(76,640,000)	(12,031,379)	(736,800)

4. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。(単位：円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
鳥取県債平成20年度債	10,000,000	—	—
鳥取県債平成24年度債	30,000,000	—	—
長期利付国債第303回債	40,040,800	40,908,000	867,200
合 計	80,040,800	40,908,000	867,200

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
鳥取県受取補助金	鳥取県	0	11,525,333	11,525,333	0	—
(公社)日本臓器移植ネットワーク補助金	(公社)日本臓器移植ネットワーク	0	924,519	924,519	0	—
(公財)日本アイバンク協会受取補助金	(公財)日本アイバンク協会	0	150,230	150,230	0	—
合 計		0	12,600,082	12,600,082	0	

収支計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	844,000	884,157	△ 40,157
基本財産利息収入	844,000	884,157	△ 40,157
会費収入	1,100,000	889,000	211,000
賛助会員会費収入	1,100,000	889,000	211,000
事業収入	800,000	1,300,000	△ 500,000
角膜等あっせん受取手数料	800,000	1,300,000	△ 500,000
補助金等収入	17,394,000	12,600,082	4,793,918
鳥取県補助金収入	16,430,000	11,525,333	4,904,667
(公社)日本臓器移植ネットワーク補助金収入	810,000	924,519	△ 114,519
(公財)日本アイバンク協会補助金収入	154,000	150,230	3,770
寄附金収入	150,000	129,418	20,582
寄附金収入	150,000	129,418	20,582
雑収入	500	227	273
受取利息収入	500	227	273
事業活動収入計	20,288,500	15,802,884	4,485,616
2. 事業活動支出			
事業費支出	16,229,154	11,679,045	4,550,109
給料手当支出	8,500,000	5,690,665	2,809,335
退職手当	77,231	77,231	0
福利厚生費支出	1,341,000	889,437	451,563
旅費交通費支出	1,674,000	1,279,130	394,870
通信運搬費支出	313,000	326,129	△ 13,129
消耗什器備品費支出	50,000	30,240	19,760
消耗品費支出	860,000	743,384	116,616
修繕費支出	20,000	57,870	△ 37,870
印刷製本費支出	707,000	587,364	119,636
広告宣伝費支出	369,000	340,200	28,800
燃料費支出	126,000	47,782	78,218
光熱水料費支出	78,000	70,425	7,575
賃借料支出	595,000	525,836	69,164
使用料支出	101,000	92,693	8,307
保険料支出	126,000	115,993	10,007
諸謝金支出	190,000	167,155	22,845
負担金支出	94,000	46,000	48,000
助成金支出	130,000	119,511	10,489
食糧費支出	90,000	0	90,000
委託費支出	747,923	472,000	275,923
雑支出	40,000	0	40,000
管理費支出	4,219,283	2,958,481	1,260,802
給料手当支出	2,517,000	1,725,058	791,942
退職手当	21,783	21,783	0
福利厚生費支出	378,000	250,866	127,134

旅費交通費支出	120,000	35,250	84,750
通信運搬費支出	130,000	109,462	20,538
消耗什器備品費支出	100,000	54,980	45,020
消耗品費支出	46,000	46,058	△ 58
修繕費支出	80,000	45,310	34,690
印刷製本費支出	50,000	45,360	4,640
燃料費支出	14,000	5,304	8,696
光熱水料費支出	22,000	19,855	2,145
賃借料支出	108,000	100,028	7,972
使用料支出	29,000	26,144	2,856
保険料支出	14,000	12,887	1,113
租税公課支出	5,000	2,200	2,800
負担金支出	220,000	190,400	29,600
食糧費支出	10,000	0	10,000
委託費支出	216,000	216,000	0
手数料支出	108,500	51,536	56,964
雑支出	30,000	0	30,000
事業活動支出計	20,448,437	14,637,526	5,810,911
事業活動収支差額	△ 159,937	1,165,358	△ 1,325,295
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	99,014	99,014	0
退職給付引当資産取崩収入	99,014	99,014	0
投資活動収入計	99,014	99,014	0
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	370,000	262,380	107,620
退職給付引当資産取得支出	370,000	262,380	107,620
投資活動支出計	370,000	262,380	107,620
投資活動収支差額	△ 270,986	△ 163,366	△ 107,620
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 430,923	1,001,992	△ 1,432,915
前期繰越収支差額	7,606,113	7,606,113	0
次期繰越収支差額	7,175,190	8,608,105	△ 1,432,915

収支計算書注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、下記の科目を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

現金預金
 普通預金
 未収金
 仮払金
 未払金
 預り金

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	8,091,249	8,943,932
普通預金	8,091,249	8,943,932
未収金	580,219	434,220
仮払金	20,755	25,594
合 計	8,692,223	9,403,746
未払金	830,820	664,106
預り金	255,290	131,535
合 計	1,086,110	795,641
次期繰越収支差額	7,606,113	8,608,105

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本	定期預金	8,630,579	0	0	8,630,579
	地方債	40,000,000	0	0	40,000,000
	国債	40,081,600	0	40,800	40,040,800
	基本財産合計	88,712,179	0	40,800	88,671,379
特定	退職給付引当資産	573,434	262,380	99,014	736,800
	特定資産合計	573,434	262,380	99,014	736,800

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	573,434	262,380	99,014	0	736,800

平成30年度事業計画

1 県民への臓器移植に関する普及啓発

- (1) 臓器移植普及推進月間の街頭キャンペーン、移植を受けた子ども達の作品展、ショートムービー上映会の開催及び医療機関、市町村、ライオンズクラブ等が開催するイベント等への参加を通じて、移植医療の普及啓発を行う。
- (2) 臓器提供意思表示カードや啓発パンフレットを県・市町村などの公共施設、行政機関、医療機関、学校、公民館、関係団体等に配布する。
- (3) 新聞・県市町村広報、テレビCM、ホームページ等の媒体を活用して、広報を行う。
- (4) 地域の公民館、企業及び教育機関へ普及啓発活動の協力を得られるよう働きかけ、臓器移植に関する正しい理解を深める出前講座・学習会を実施する。
- (5) 移植医療のシンボルマークであるグリーンリボンにちなみ、鳥取駅前・米子駅前のモニュメントをグリーンにライトアップすることで、移植医療が広く認知されるよう広報を行う。
- (6) 機関紙「鳥取県臓器・アイバンクだより」を発行し、賛助会員、病院などに配布する。
- (7) 臓器提供意思表示カード等の所持や記入に関する現況を把握するため、臓器提供意思表示に関する意識調査を実施する。

2 臓器の提供者と臓器移植希望者との調整協力

- (1) 臓器移植コーディネーターは、公益社団法人日本臓器移植ネットワーク（以下「JOT」という。）の委嘱を受け、死体から提供される臓器のあっせんに対して、以下の活動を行う。
 - ① 医療機関、JOTとの連絡調整、臓器提供候補者の家族への説明、検体搬送の手配、臓器搬送の協力機関等との連絡調整等を行う。
 - ② 臓器提供者の遺族訪問を行い、移植患者の経過報告を行う。
 - ③ 臓器移植希望者に対して登録申請のための支援及び相談対応を行う。
- (2) 献腎移植の円滑な実施を図るため、県内の献腎移植希望者の組織適合性検査に要する検査料について助成金を交付する。

3 医療機関の体制支援及び教育

- (1) 各医療機関で研修会の実施や、臓器提供シミュレーションの支援等を行うことにより、医療者の移植医療に対する知識・認識を高める。
- (2) 鳥取県院内移植コーディネーターの資質向上及び情報共有のため、院内移植コーディネーター会議を行う。
- (3) 臓器提供に対応できる医療機関を明確化するため、各医療機関に対する調査を行い、県民への周知と医療機関への啓発を行う。
- (4) 山陰両県の病院職員を対象とする第3回山陰地区臓器提供セミナーをしまねまごころバンクと協力して開催する。

4 眼球提供による角膜等のあっせん業のため、以下の活動を行う。

- (1) 眼球提供者の情報の窓口となり、摘出医師の派遣、角膜移植実施機関へのあっせん、搬送、遺族への対応等を行う。

- (2) あっせん業のうち献眼希望者の登録、角膜等の保管、記録等の業務については、国立大学法人鳥取大学へ委託して実施する。
- 5 腎臓病に関する知識の普及啓発を実施する団体への支援
腎臓病に関する知識の普及啓発を実施する団体に対して補助金を交付する。
- 6 その他
鳥取県の人工透析患者数を把握するため、人工透析医療機関の協力を得て、人工透析の現況に関する調査を実施する。

収 支 予 算 書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	844	844	0	
基本財産受取利息	844	844	0	
受取補助金等	17,384	17,394	△ 10	
鳥取県受取補助金	16,430	16,430	0	
(公社)日本臓器	800	810	△ 10	
移植ネットワーク				
受取補助金				
(公財)日本アイ	154	154	0	
バンク協会受取補				
助金				
受取寄附金	150	150	0	
受取寄附金	150	150	0	
受取会費	1,000	1,100	△ 100	
賛助会員受取会費	1,000	1,100	△ 100	
事業収益	800	800	0	
角膜等あっせん受	800	800	0	
取手数料				
雑収益	0	0	0	
受取利息	0	0	0	
経常収益計	20,178	20,288	△ 110	
(1) 経常費用				
事業費	15,859	16,440	△ 581	
給料手当	8,620	8,500	120	
退職給付費用	297	289	8	
福利厚生費	1,316	1,341	△ 25	
旅費交通費	1,519	1,794	△ 275	
通信運搬費	288	264	24	
消耗什器備品費	50	50	0	
消耗品費	378	740	△ 362	
修繕費	20	20	0	
印刷製本費	698	714	△ 16	
燃料費	126	126	0	
光熱水料費	78	78	0	
広告宣伝費	418	418	0	
賃借料	743	595	148	
使用料	94	101	△ 7	
保険料	126	126	0	
支払手数料	10	0	10	
諸謝金	190	190	0	
支払負担金	113	94	19	
支払補助金	130	130	0	
食糧費	0	90	△ 90	
委託費	605	740	△ 135	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
雑費	40	40	0	
管理費	4,319	4,278	41	
給料手当	2,551	2,517	34	
退職給付費用	84	81	3	
福利厚生費	371	378	△ 7	
旅費交通費	120	120	0	
通信運搬費	142	130	12	
消耗什器備品費	100	100	0	
消耗品費	68	46	22	
修繕費	80	80	0	
印撮製本費	50	50	0	
燃料費	14	14	0	
光熱水料費	22	22	0	
賃借料	136	108	28	
使用料	26	29	△ 3	
保険料	14	14	0	
支払手数料	115	108	7	
支払負担金	175	220	△ 45	
租税公課	5	5	0	
食糧費	0	10	△ 10	
委託費	216	216	0	
雑費	30	30	0	
経常費用計	20,178	20,718	△ 540	
評価損益等調整前当期	0	△430	430	
経常増減額				
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	△431	431	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	△431	431	
一般正味財産期首残高	19,247	19,678	△ 431	
一般正味財産期末残高	19,247	19,247	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	76,640	76,640	0	
指定正味財産期末残高	76,640	76,640	0	
III 正味財産期末残高	95,887	95,887	0	

収 支 予 算 書 内 訳 表

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	633	211		844
基本財産受取利息	633	211		844
受取補助金等	13,776	3,608		17,384
鳥取県受取補助金	12,822	3,608		16,430
(公社) 日本臓器	800			800
移植ネットワーク				
受取補助金				
(公財) 日本アイ	154			154
バンク協会受取補				
助金				
受取寄附金	150			150
受取寄附金	150			150
受取会費	500	500		1,000
賛助会員費収入	500	500		1,000
事業収益	800	0		800
角膜等あっせん受	800	0		800
取手数料				
雑収益				
受取利息				
経常収益計	15,859	4,319		20,178
(1) 経常費用				
事業費	15,859			15,859
給料手当	8,620			8,620
退職給付費用	297			297
福利厚生費	1,316			1,316
旅費交通費	1,519			1,519
通信運搬費	288			288
消耗什器備品費	50			50
消耗品費	378			378
修繕費	20			20
印刷製本費	698			698
燃料費	126			126
光熱水料費	78			78
広告宣伝費	418			418
賃借料	743			743
使用料	94			94
保険料	126			126
支払手数料	10			10
諸謝金	190			190
支払負担金	113			113
支払補助金	130			130
食糧費	0			0

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円
委託費	605			605
雑費	40			40
管理費		4,319		4,319
給料手当		2,551		2,551
退職給付費用		84		84
福利厚生費		371		371
旅費交通費		120		120
通信運搬費		142		142
消耗什器備品費		100		100
消耗品費		68		68
修繕費		80		80
印撮製本費		50		50
燃料費		14		14
光熱水料費		22		22
賃借料		136		136
使用料		26		26
保険料		14		14
支払手数料		115		115
支払負担金		175		175
租税公課		5		5
食糧費		0		0
委託費		216		216
雑費		30		30
経常費用計	15,859	4,319	0	20,178
評価損益等調整前当期	0	0	0	0
計上増減額				
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	15,803	3,444	0	19,247
一般正味財産期末残高	15,803	3,444	0	19,247
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	57,480	19,160	0	76,640
指定正味財産期末残高	57,480	19,160	0	76,640
III 正味財産期末残高	73,283	22,604	0	95,887

(12) 公益財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 公益財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社
- 2 目 的 天神川流域下水道の維持管理に関する業務を行うとともに、下水道知識の普及・啓発活動及び下水道技術に関する調査研究等を行い、県及び流域関連市町が実施する下水道事業に協力し、もって地域住民の健康で快適な生活環境の向上と公共用水域の水質保全に寄与することを目的とする。
- 3 公益認定年月日 平成24年3月19日
(財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社設立許可年月日
昭和57年8月1日)
- 4 設立登記年月日 平成24年4月1日
(財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社設立登記年月日
昭和57年8月7日)
- 5 基 本 財 産 出えん金 3,000,000円
鳥取県出えん金 1,500,000円
倉吉市出えん金 500,000円
湯梨浜町出えん金 500,000円
三朝町出えん金 250,000円
北栄町出えん金 250,000円
- 6 役 員 等 評 議 員 5人 理 事 7人 監 事 2人
評 議 員 井 土 美智子 (湯梨浜町女性団体連絡協議会副会長)
〃 佐々木 敬 宗 (倉吉商工会議所専務理事)
〃 石 田 耕太郎 (倉吉市長)
〃 松 島 文 子 (学校法人藤田学院鳥取短期大学生生活学
科教授)
〃 小 林 綾 子 (鳥取県生活環境部くらしの安心局長)
理 事 長 長谷川 具 章
常務理事 長谷川 具 章 (理事長兼務)

理事 宮 脇 正 道 (湯梨浜町長)
〃 松 浦 弘 幸 (三朝町長)
〃 松 本 昭 夫 (北栄町長)
〃 中 江 亜紀子 (有限会社中江組 代表取締役)
〃 山 崎 昌 徳 (倉吉市副市長)
〃 田 中 将 (鳥取県生活環境部くらしの安心局水環境保全課長)

監 事 馬 壁 聰之介

〃 木 天 昌 明 (税理士)

7 職 員 8人

8 事 務 所 東伯郡湯梨浜町はわい長瀬1517番地

平成 29 年度事業実施状況

天神川流域下水道の維持管理及び運營業務を行う指定管理者（平成 26 年度～平成 30 年度）として、天神浄化センター（終末処理場）の運転管理及び水質管理を適正かつ効率的に行い、良好で安定的な下水処理の確保を図るとともに、設備機器類等の下水道施設の適切な維持管理を行うことで、持続的な下水道機能の確保に取り組んだ。

また、水質分析及び下水道知識の普及・啓発等の事業を実施するとともに、中期経営計画に基づき継続的な業務改善と効果的・効率的な管理運営の推進並びに一層の経費の縮減に取り組んだ。

1 天神川流域下水道の管理運營業務

(1) 天神浄化センターの運転管理等業務

天神浄化センターの流入汚水に対して、水処理施設、汚泥処理施設の運転操作・監視及び保守点検等の運転管理並びに水質管理を適正かつ効率的に行い、水処理等に支障をきたす事故もなく、年間を通じて安全・安定的な下水処理を実施した。脱水汚泥は委託により全て堆肥化し有効活用を図った。

流入汚水量は年間 7,541 千 m³（日平均 20,662 m³）で、中部地震の影響もあり対前年度比 0.8%の増加となったが、脱水汚泥は年間 5,183 トンで、1.8%減少した。更に、経営努力により、電気使用量は 0.6%の減少、塩素滅菌剤使用量は 19.2%削減することができた。

[水処理及び汚泥処理の状況]

①流入汚水量

計画流入汚水量（日平均 20,038m³）に対して、平成 29 年度は次のとおりであった。

日平均	20,662 m ³
年間合計	7,541,814 m ³

②水処理の状況

放流水の水質基準を十分に達成。

項目	流入下水	放流水	放流水の水質基準 (下水道法)	水質 除去率
BOD (mg/ℓ)	150	3.6	15	98%
浮遊物質 (SS) (mg/ℓ)	120	3.0	40	98%

※ BOD = 生物化学的酸素要求量

③汚泥処理の状況

年間脱水汚泥発生量	5,183.6 t
年間脱水汚泥搬出量	5,127.8 t

*脱水汚泥は、3社へ搬出し、全て堆肥化

(2) 施設の維持管理業務

天神浄化センターの日々の運転操作・監視及び保守点検を外部委託で実施するとともに、設備機器類の定期的な点検調整と必要な部品交換や修繕工事、そして 3号送風機、自家用発電設備、ベルト型ろ過濃縮機等の計画的な分解整備（オーバーホール）やハロゲン化物消火設備改修工事等を実施し、故障の未然防止や主要機器類の持続的な機能の確保と長寿命化に取り組んだ。

また、若土ポンプ場施設や市町処理分区の流量計測設備（23箇所）等の維持管理、幹線管路施設の巡回点検等を実施した。

2 下水道の水質分析等

平成 29 年度水質試験計画により、天神浄化センターへ流入する汚水、放流水、市町

処理分区の接続点の汚水及び汚泥等の分析を公社が直営で実施し、リアルタイムに現場へ反映させることにより、良好かつ効果的な水質管理に取り組んだ。

水質試験回数	406 回
検体数	23,456 検体

3 下水道技術者の養成

下水道事業に携わる自治体職員の実務及び技術の向上を図るため、鳥取県及び日本下水道事業団と共催で下水道事業担当者研修会の開催等を実施した。また、公社職員の資質及び技術の向上を図るため、技術研修会、講習会等に積極的に職員を参加させた。

4 下水道技術の調査研究

下水道維持管理技術は年々進歩しており、適切かつ効率的な運転管理と維持管理の実践に向けて課題・テーマを選定し調査研究に取り組んだ。

(1) 水処理・汚泥処理等検討会の開催

毎月1回程度水処理・汚泥処理等検討会を開催し、下水道技術の調査研究及び業務の充実・改善と適切かつ効率的な管理運営の調査検討に取り組み、成果の反映を図っている。(14回開催：「公社の中期経営計画について」など。)

(2) 第54回下水道研究発表会での職員の研究発表の実施

開催等：東京都（8月）

報告内容：鳥取県中部地震に伴う初動対応と今後の課題について

5 下水道知識の普及及び啓発等

(1) ホームページでの公社の財務状況、水処理状況、催しの案内等の随時掲載

(2) 下水道についての理解と普及促進を図るための取組

ア ぐるり水の探険

1市4町の小学生親子を対象に、東郷ダム、倉吉市水道局円谷町水源池、天神浄化センターの施設見学、水質検査の体験等を行い、水の循環、適正な利用、汚水処理について理解を深めた。(7月)

イ 第29回下水道コンクール

1市3町の小学校4年生の児童を対象に下水道に関するポスター、習字、標語の作品を募集した。(10月)

ウ 下水道ふれあい教室

小学校に職員が出向き、環境教育の一環として下水道の仕組み、微生物の顕微鏡観察、水質検査等の授業を実施した。(6月～7月)

エ 施設見学者への対応

平成29年度に天神浄化センターの見学に訪れた人数は下記のとおり。今年度は、新たに地域住民向けの見学会を企画し、デイサービス施設等から見学者があった。

年 度	総 数	内 訳		
		一般	学校関係	官公庁関係
平成29年度	643人	53人	477人	113人
平成28年度	315人	3人	297人	15人

6 中期経営計画の取組

(1) 業務の充実・改善

下水道事業を取り巻く経営環境の変化への対応や下水道維持管理技術の向上等に向けて、「水処理・汚泥処理等検討会」などを開催し、業務の充実・改善を推進した。

次亜塩素酸ナトリウム注入率の見直しによる水質管理の改善、契約電力や電力使用量の低減に向けたエネルギー管理の徹底、植栽管理業務の委託の見直し、天神浄化センター施設見学会のCS（顧客満足度）向上等に取り組んだ。

(2) 管理運営の効率化

常にコスト意識を持って一層の管理運営の効率化に、現場主義で実践的に取り組んだ。

ア 水質管理の改善

- ・次亜塩素酸ナトリウム注入率の見直しによる減量（3ppm→2～1.5ppm）
[約▲1,100千円/年]
- ・汚泥処理の脱水性改善による高分子凝集剤の減量（14.0%減量）
[約▲380千円/年]

イ エネルギー管理の徹底

- ・契約電力の見直し（1,150kw→1,050kw）[約▲1,770千円/年]
- ・屋外、場内水銀灯のLED化[約▲150千円/年]
- ・汚泥棟給湯ボイラーの廃止[約▲320千円/年]
- ・再生可能エネルギー賦課金減免措置の適用（減免率80%）
[約▲11,500千円/年]

ウ 業務委託の見直し

- ・脱臭用活性炭交換時期の見直し（毎年→2年に1回）[約▲1,380千円]
- ・修景施設維持管理業務委託の業務内容の見直し（中高木剪定の削減、除草作業の一部直営等） [約▲4,860千円]

7 その他

(1) 指定管理施設運営評価委員会

指定管理施設について、その管理運営状況を評価するために鳥取県生活環境部指定管理施設運営評価委員会（委員5名）が開催され、これまでの指定管理期間中における管理運営状況について、安全・安心管理や経費節減等の観点から説明を行った。

(2) 全国下水道公社連絡協議会

全国下水道公社連絡協議会の当番県として、講演、各県公社から提案のあった議題について協議等を行った。（10月）

(3) 防災訓練等

平成28年度に消防計画を見直して、火災以外に、地震、その他の災害を想定した消防訓練7月に、災害停電時の復旧作業等の総合訓練を12月に実施した。

(4) 人権教育の研修会

職員の人権意識の高揚、人権感覚を身につけ向上させるため、人権啓発推進員研修会の受講及び全職員対象の研修会を開催した。

正味財産増減計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

科目	当年度	前年度	増減	備考
	円	円	円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	750	750	0	
基本財産受取利息	750	750	0	
事業収益	521,157,272	491,756,430	29,400,842	
天神川流域下水道維 持管理受託事業収益	521,157,272	491,756,430	29,400,842	
雑収益	153	224	△ 71	
受取利息	153	224	△ 71	
経常収益計	521,158,175	491,757,404	29,400,771	
(2) 経常費用				
事業費	502,882,307	474,609,572	28,272,735	
役員報酬	4,149,991	4,827,653	△ 677,662	
給料手当	32,201,842	33,712,590	△ 1,510,748	
退職給付掛金	1,656,000	1,980,000	△ 324,000	
福利厚生費	5,749,565	5,146,433	603,132	
会議費	8,200	17,380	△ 9,180	
旅費交通費	402,190	262,615	139,575	
通信運搬費	345,384	345,471	△ 87	
消耗品費	16,307,203	22,117,730	△ 5,810,527	
修繕費	114,810,097	90,325,714	24,484,383	
印刷製本費	639,362	312,185	327,177	
燃料費	967,138	706,977	260,161	
光熱水料費	65,935,701	65,330,394	605,307	
賃借料	2,602,519	810,327	1,792,192	
保険料	2,601	14,661	△ 12,060	
手数料	173,184	98,590	74,594	
租税公課	4,248,778	4,377,351	△ 128,573	
委託費	252,596,452	244,133,501	8,462,951	
負担金	86,100	90,000	△ 3,900	
管理費	17,976,412	17,839,465	136,947	
役員報酬	1,036,898	1,206,912	△ 170,014	
給料手当	7,765,943	7,334,505	431,438	
退職給付掛金	504,000	360,000	144,000	

(12) 公益財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	円	円	円	
福利厚生費	1,423,072	1,352,101	70,971	
会議費	0	6,000	△ 6,000	
旅費交通費	261,955	247,385	14,570	
通信運搬費	318,576	321,343	△ 2,767	
消耗品費	934,356	1,031,597	△ 97,241	
修繕費	80,935	126,456	△ 45,521	
印刷製本費	121,100	88,992	32,108	
燃料費	311,175	560,735	△ 249,560	
光熱水料費	1,623,125	1,615,164	7,961	
賃借料	563,743	399,654	164,089	
保険料	97,680	124,870	△ 27,190	
諸謝金	272,200	302,800	△ 30,600	
手数料	289,872	305,882	△ 16,010	
租税公課	332,922	191,849	141,073	
委託費	1,804,680	2,021,760	△ 217,080	
負担金	234,180	241,460	△ 7,280	
経常費用計	520,858,719	492,449,037	28,409,682	
当期経常増減額	299,456	△ 691,633	991,089	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	299,456	△ 691,633	991,089	
一般正味財産期首残高	2,967,065	3,658,698	△ 691,633	
一般正味財産期末残高	3,266,521	2,967,065	299,456	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0	
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0	
III 正味財産期末残高	6,266,521	5,967,065	299,456	

正味財産増減計算書内訳表

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	750			750
基本財産受取利息	750			750
事業収益	503,180,860	17,976,412		521,157,272
天神川流域下水道維 持管理受託事業収益	503,180,860	17,976,412		521,157,272
雑収益	153			153
受取利息	153			153
経常収益計	503,181,763	17,976,412	0	521,158,175
(2) 経常費用				
事業費	502,882,307			502,882,307
役員報酬	4,149,991			4,149,991
給料手当	32,201,842			32,201,842
退職給付掛金	1,656,000			1,656,000
福利厚生費	5,749,565			5,749,565
会議費	8,200			8,200
旅費交通費	402,190			402,190
通信運搬費	345,384			345,384
消耗品費	16,307,203			16,307,203
修繕費	114,810,097			114,810,097
印刷製本費	639,362			639,362
燃料費	967,138			967,138
光熱水料費	65,935,701			65,935,701
賃借料	2,602,519			2,602,519
保険料	2,601			2,601
手数料	173,184			173,184
租税公課	4,248,778			4,248,778
委託費	252,596,452			252,596,452
負担金	86,100			86,100
管理費		17,976,412		17,976,412
役員報酬		1,036,898		1,036,898
給料手当		7,765,943		7,765,943
退職給付掛金		504,000		504,000

(12)公益財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円
福利厚生費		1,423,072		1,423,072
会議費		0		0
旅費交通費		261,955		261,955
通信運搬費		318,576		318,576
消耗品費		934,356		934,356
修繕費		80,935		80,935
印刷製本費		121,100		121,100
燃料費		311,175		311,175
光熱水料費		1,623,125		1,623,125
賃借料		563,743		563,743
保険料		97,680		97,680
諸謝金		272,200		272,200
手数料		289,872		289,872
租税公課		332,922		332,922
委託費		1,804,680		1,804,680
負担金		234,180		234,180
経常費用計	502,882,307	17,976,412	0	520,858,719
当期経常増減額	299,456	0	0	299,456
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	378,901	△ 79,445	0	299,456
一般正味財産期首残高	2,767,523	199,542	0	2,967,065
一般正味財産期末残高	3,146,424	120,097	0	3,266,521
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	0	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	0	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	6,146,424	120,097	0	6,266,521

貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
普通預金	32,893,903	30,037,719	2,856,184
未収金	13,238	52,789	△ 39,551
貯蔵品	3,266,521	2,967,065	299,456
流動資産合計	36,173,662	33,057,573	3,116,089
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
固定資産合計	3,000,000	3,000,000	0
資産合計	39,173,662	36,057,573	3,116,089
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	599,342	210,970	388,372
未払金	32,307,799	29,879,538	2,428,261
流動負債合計	32,907,141	30,090,508	2,816,633
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	32,907,141	30,090,508	2,816,633
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
2 一般正味財産	3,266,521	2,967,065	299,456
正味財産合計	6,266,521	5,967,065	299,456
負債及び正味財産合計	39,173,662	36,057,573	3,116,089

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事業又は状況はない。

2. 重要な会計方針

- (1) 平成20年公益法人会計基準(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府 公益認定等委員会)を適用している。
- (2) 棚卸資産(貯蔵品)について
棚卸資産の評価基準は取得原価基準とし、評価方法は最終仕入原価法を採用している。
- (3) 消費税の会計処理について
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産 定期預金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	—
合 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	0

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の所得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当なし

12. 指定正味財産からの一般正味財産への振替額の内訳
該当なし

13. 関連当事者との取引の内容
該当なし

14. 重要な後発事象
該当なし

15. その他資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

(単位:円)

品名	当期末残高
補修用部品	1,598,130
業務用薬品	379,476
材料	677,321
焼却、自家発等燃料	491,497
切手、収入印紙	120,097
合計	3,266,521

公益財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社
財 産 目 録

(平成30年3月31日現在)

貸借対象表科目	場所・物量等	使用目的	金額
(流動資産)			円
現金預金	普通預金 山陰合同銀行 羽合支店	運転資金として	32,893,903
未収金			
貯蔵品	鳥取県労働基準協会 中部支部	労働保険料過払額	13,238
	補修用部品	脱水機用濾布として	1,598,130
	業務用薬品 (高分子凝集剤、次亜塩素酸ソーダ、苛性ソーダ他)	運転管理等に伴う年度末の在庫として	379,476
	材料 (ろ過砂、ケイ砂)	砂ろ過設備、焼却設備の材料として	677,321
	A重油	焼却設備、自家発、給湯ボイラー燃料として	491,497
	切手、収入印紙	郵送、契約書用として	120,097
流動資産合計			36,173,662
(固定資産)			
基本財産			
定期預金	定期預金 山陰合同銀行羽合支店	公益目的保有財産で運用益を公益目的事業の財源として使用している	3,000,000
その他固定資産			0
固定資産合計			3,000,000
資産合計			39,173,662
(流動負債)			
未払金	鳥取県に対する未払額他	鳥取県に対する維持管理業務委託返納金未払他	32,307,799
預り金	源泉徴収所得税他	源泉所得税、住民税、健康保険料預り金	599,342
流動負債合計			32,907,141
(固定負債)			
			0
固定負債合計			0
負債合計			32,907,141
正味財産			6,266,521

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載のとおりである。

平成 30 年度事業計画**I 基本方針**

当社は、天神川流域下水道の維持管理及び運営業務を行う指定管理者（平成 26 年度～30 年度）として、天神浄化センター（終末処理場）の運転管理、設備管理、水質分析及び下水道知識の普及・啓発等の事業を適切に遂行するとともに、継続的な業務改善と更なる事業経営の効率化に取り組むことにより、下水道事業を取り巻く社会情勢の変化や地域のニーズ等に対応できる公益法人を目指していく。

平成 30 年度は、現行指定管理期間の最終年となり、中期経営計画の推進により、水処理施設、汚泥処理施設等の運転管理と施設の維持管理をより適切かつ効率的に遂行する。

II 事業内容**1. 天神川流域下水道の運転管理及び施設の維持管理業務【517,267 千円】****(1) 天神浄化センター運転管理等業務【109,883 千円】**

- 天神浄化センターの水処理施設、汚泥処理施設の運転管理を適正かつ効率的に行い、常に良好で安定した水質の確保及び汚泥処理の最適化と有効活用を推進する。
- 水質試験等で下水処理状況を日々把握することで、水処理悪化等に対する迅速な対応や水処理技術等の更なる改善に努める。
- 日々の運転操作・監視及び保守点検は外部委託で実施しており、相互連携の下で適切な運転管理及び水質管理に取り組む。

・計画流入汚水量

平成 30 年度	平成 29 年度（実績）
7,313,250 m ³ (日平均 20,050 m ³)	7,541,814 m ³ (日平均 20,662 m ³)

・放流水質管理目標

BOD (mg/ℓ)	浮遊物質(SS) (mg/ℓ)	大腸菌群数(個/cm ³)
10 未満	10 未満	30 未満

※ BOD = 生物化学的酸素要求量

・計画汚泥処理量

平成 30 年度	平成 29 年度（実績）
5,100t	5,183.6t

(2) 施設の維持管理業務【407,384 千円】

- 設備機器類に精通した専門技術者の蓄積されたノウハウ等を活かし、定期的な点検調整と必要な部品交換や修繕工事、そして計画的な分解整備(オーバーホール)を実施し、予防保全により故障の未然防止と施設の長寿命化を図る。
- エネルギー管理の徹底、業務委託の見直しなど継続的な業務改善と維持管理の効率化に取り組む。

・維持管理施設

対象施設	・天神浄化センター（処理能力 32,000m ³ /日）
------	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・幹線管渠（28.6 km）及び放流管渠 ・処理分区流量計測設備（23 箇所） ・若土ポンプ場
--	---

・主要機器類の分解整備【83,113 千円】

6号主ポンプ、ベルトプレス脱水機、ケーキ貯留サイロ、水中エアレータ他

2. 下水道の水質分析等【2,194 千円】

○処理場へ流入する汚水、放流水、各処理分区の接続点の汚水及び汚泥等の水質管理を行い、リアルタイムに現場へ反映させることで、良好で安定した水質の確保を図る。

3. 下水道技術者の養成【180 千円】

○下水道事業に係る職員の技術研修会を鳥取県及び下水道事業団等と連携して実施する。

○下水道に関する知識、技術の習得、向上を図るため、各種団体が実施する研修会等へ参加し、現場実務に反映させる。

4. 下水道技術の調査研究【359 千円】

○下水道維持管理コストの縮減、水処理、汚泥処理技術等の改善策、他の処理場の維持管理状況などについて、調査研究を実施する。

○7月に開催される下水道研究発表会（日本下水道協会主催）に出席して、下水道技術の情報を収集する。

5. 下水道知識の普及及び啓発等【674 千円】

○小学生、周辺住民、一般見学者等に対して、下水道の役割、効果、下水処理場の仕組み等の説明と施設見学を実施する。

○ホームページに下水道に関する情報を掲載して、啓発を実施する。

○水の循環をテーマとし、下水道が環境に果たす役割の理解を深めることを目的とした「ぐるり水の探検」を開催する。

○「下水道コンクール」として、関連公共1市3町の小学校4年生の児童から、ポスター、習字、標語の作品を募集する。

○「下水道ふれあい教室」として、職員が小学校へ出向いて、環境教育の一環として下水道の仕組み、水質検査等の授業を実施する。

6. その他公社の目的を達成するために必要な事業

収 支 予 算 書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1	1	0	
基本財産受取利息	1	1	0	
事業収益	539,175	554,627	△ 15,452	
天神川流域下水道維 持管理受託事業収益	539,175	554,627	△ 15,452	
雑収益	2	2	0	
受取利息	2	2	0	
経常収益計	539,178	554,630	△ 15,452	
(2) 経常費用				
事業費	520,674	535,134	△ 14,460	
役員報酬	4,150	4,150	0	
給料手当	32,708	33,786	△ 1,078	
退職給付掛金	1,656	1,656	0	
福利厚生費	6,012	6,160	△ 148	
会議費	11	11	0	
旅費交通費	489	489	0	
通信運搬費	346	346	0	
消耗品費	19,166	20,550	△ 1,384	
修繕費	147,177	118,553	28,624	
印刷製本費	470	497	△ 27	
燃料費	845	765	80	
光熱水料費	72,485	71,731	754	
賃借料	1,248	922	326	
保険料	16	16	0	
手数料	178	195	△ 17	
租税公課	4,543	4,738	△ 195	
委託費	229,123	270,445	△ 41,322	
負担金	51	124	△ 73	
管理費	18,504	19,496	△ 992	
役員報酬	1,037	1,037	0	
給料手当	8,104	8,080	24	
退職給付掛金	504	504	0	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
福利厚生費	1,521	1,501	20	
会議費	9	15	△ 6	
旅費交通費	283	613	△ 330	
通信運搬費	330	330	0	
消耗品費	743	1,075	△ 332	
修繕費	165	115	50	
印刷製本費	88	100	△ 12	
燃料費	283	261	22	
光熱水料費	1,825	1,840	△ 15	
賃借料	417	535	△ 118	
保険料	116	98	18	
諸謝金	313	313	0	
手数料	305	309	△ 4	
租税公課	310	330	△ 20	
委託費	1,925	2,125	△ 200	
負担金	226	315	△ 89	
経常費用計	539,178	554,630	△ 15,452	
当期経常増減額	0	0	0	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	3,300	2,815	485	貯蔵品期首残高
一般正味財産期末残高	3,300	2,815	485	貯蔵品期末残高
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	3,000	3,000	0	
指定正味財産期末残高	3,000	3,000	0	
III 正味財産期末残高	6,300	5,815	485	

収支予算書内訳表

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1			1
基本財産受取利息	1			1
事業収益	520,671	18,504		539,175
天神川流域下水道維 持管理受託事業収益	520,671	18,504		539,175
雑収益	2			2
受取利息	2			2
経常収益計	520,674	18,504	0	539,178
(2) 経常費用				
事業費	520,674			520,674
役員報酬	4,150			4,150
給料手当	32,708			32,708
退職給付掛金	1,656			1,656
福利厚生費	6,012			6,012
会議費	11			11
旅費交通費	489			489
通信運搬費	346			346
消耗品費	19,166			19,166
修繕費	147,177			147,177
印刷製本費	470			470
燃料費	845			845
光熱水料費	72,485			72,485
賃借料	1,248			1,248
保険料	16			16
手数料	178			178
租税公課	4,543			4,543
委託費	229,123			229,123
負担金	51			51
管理費		18,504		18,504
役員報酬		1,037		1,037
給料手当		8,104		8,104

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円
退職給付掛金		504		504
福利厚生費		1,521		1,521
会議費		9		9
旅費交通費		283		283
通信運搬費		330		330
消耗品費		743		743
修繕費		165		165
印刷製本費		88		88
燃料費		283		283
光熱水料費		1,825		1,825
賃借料		417		417
保険料		116		116
諸謝金		313		313
手数料		305		305
租税公課		310		310
委託費		1,925		1,925
負担金		226		226
経常費用計	520,674	18,504	0	539,178
当期経常増減額	0	0	0	0
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額				0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	3,210	90	0	3,300
一般正味財産期末残高	3,210	90	0	3,300
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	3,000	0	3,000
指定正味財産期末残高	0	3,000	0	3,000
III 正味財産期末残高	3,210	3,090	0	6,300